

ガエリオ・ボードゥインは

ロリである！

マブギリスが  
ごしらせないほん

R  
★1.8★



ガエリオ・ポードウィン  
ポードウィン家の嫡女。



ガエリオは心優しく人なつこく、  
髪は春霞のように淡く輝き、  
猫のようともまどろむようとも見える  
潤んだ瞳を向けられない者は居なかつた。  
心を開放たない者は居なかつた。

マクギリス・ファリド  
ファリド家によつてきた  
拾われっこの息子。



マクギリスの美しさは  
ぎらりと刺しこむような  
壮絶な瞳は悪魔の魔術であつた。

見て見て！  
またマクギリスが  
一位で  
私が二位だ！



しかし、さしものマクギリスも、  
ガエリオに差し向ける視線は  
甘やかに揺れ、救われていた

マクギリスは  
その身に宿した力を  
視覚化するがごとく、  
立体にも成長した程、  
派手に成長した。

マクギリスは  
天才野心的な  
ガエリオと純粋な  
天才から純粋な  
ち恵らに真実を  
いた。

励ましの合言葉は  
時には隣の  
二人は隣に  
あった。

頼り甲斐のある胸板も厚く、  
誰もが目を見張る美青年だ。



ガエリオは  
清純さ、  
素直さ、  
穢れ無き  
魂の輝きを放つ  
美少女だ。

美少女だ。

ガエリオ・ボードウィン

ロリ

ほっそりとした腕、  
すらりと伸びた脚、  
こぶりだが丸くつり上がった尻、  
なだらかな腹、  
天使のような幼さをたたえた胸。

美少女だ。

である！

素敵よねえ  
流石セブンスターズの  
跡継ぎ

ガヤ

お金も地位も名誉も  
放っておいても  
手に入るのに  
凄玉揃いなんですって  
あの世代

特務三佐って  
家柄だけで  
届かないわよね  
この歳じゃ

何がそこまで  
駆り立てるの  
かしら

ガヤ

男装なんか  
する羽目になって

それって、ねえ？

特にほら……

ねえ？  
苦労ばかりで  
お可哀想な  
くらいよ

ねえ？  
苦労ばかりで  
お可哀想な  
くらいよ

酒マズの空気

……

私達くらいの  
ゴガネモチの  
気楽でいいよね

マクギリス様  
てきとーに一曲  
踊ってくれるかしら

誘われるように  
仕向けるのが  
せめてものね

男も誘うのが  
マナーなんだし  
ここは  
割り切ってこ

あー私も

こっちは  
「記念に一曲」  
ってつもりなのに  
親が目で言うよね

「マクギリス様を  
仕留めてこい」って

あはは  
無理無理！

天地がひっくり返っても有り得ないのに。

フリ  
フリ



セブンスターズの嫡子に  
されてしまったばかりに

セブンスターズの嫡子に  
生まれてしまったばかりに

ふたりは絶対、結ばれないのに。



おや、  
こんな所に花が



こんばんは  
お揃いで  
今宵は華やか  
な事ですね

ム。



一曲  
お相手願えませんか  
ボードウィン公

これみよがしに  
儀礼称号で  
呼びやがって

「ボードウィン特務三佐」、  
でなければ  
「ママ」とでも呼ぶが良い

競技ダンスなら  
組んでやる

同階級だろう  
ママ



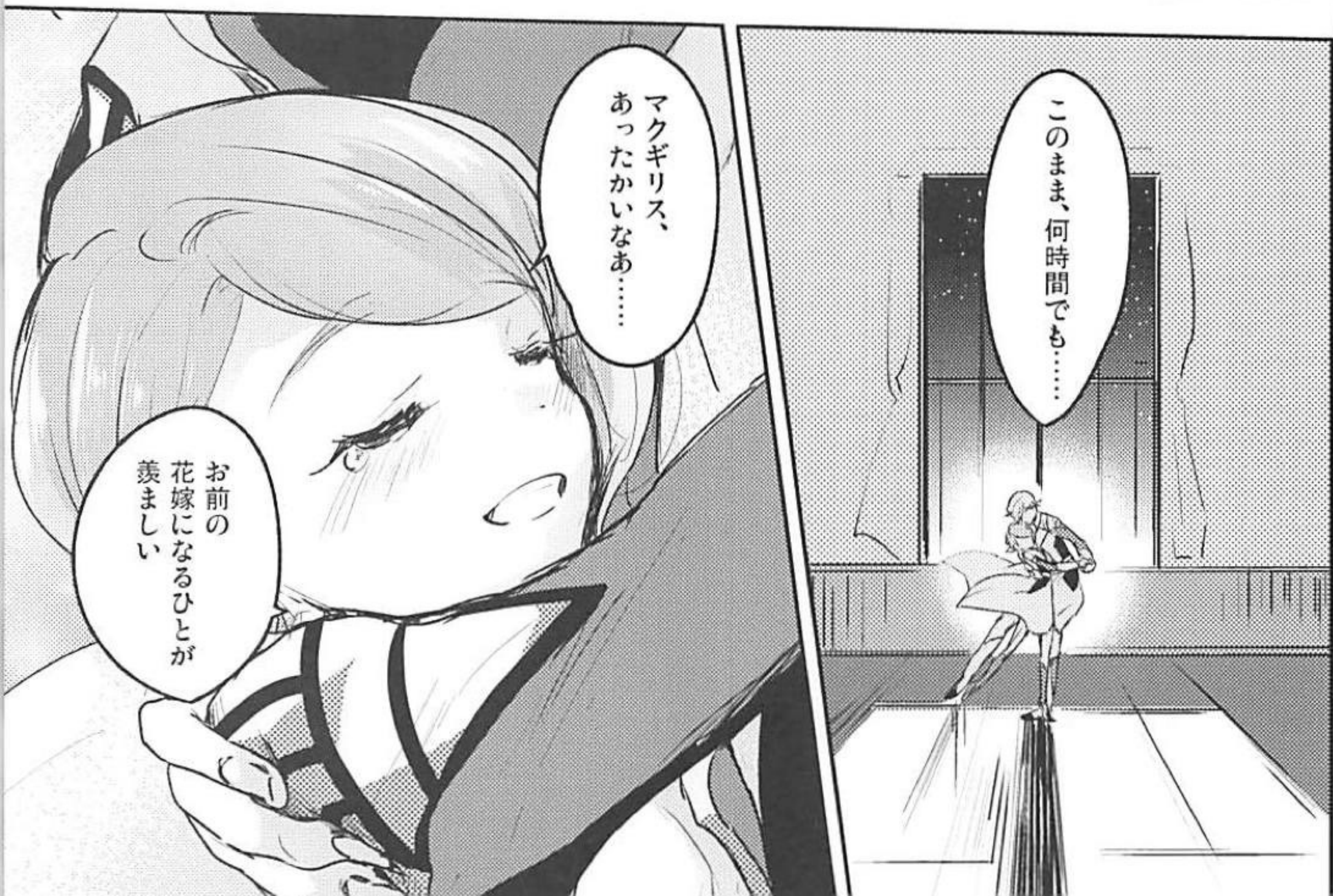
壁の、な

カッ  
カッ



何が「良い夜」なものか









私の気持ち  
を  
弄ばないで  
くれ



ガエリオ……  
お前はひどいよ

え……



今生か!?

この命ある限り  
お前とは契れないと

お前も云うのか!



いつまでダメなんだ、ガエリオ



ド  
ト



だめ……



お前は  
秘密の唯一度だけを  
心に抱いて

それで  
生きていかれると  
思っているんだろう



お前こそ  
こちらの気を  
知らないで



「ならば諸共」

ガエリオツ!?  
離せっ!

何を!!



なんて勇気も  
無いくせに

何……?



私はそんな風になれない

どういふつもりで諦めてきたと思う?

家を守る跡継ぎ同士  
お前の隣にずっと居るには

お前を諦めるしかないんだよ

一度きりなんて無理だ  
ずっと一緒に  
居られなければ

この命、  
燃やす甲斐が無い



だから、諦めたいのに……



お互い様だ

ガエリオ……  
どうして、  
何も話して  
くれなかった



こんな夜更けに  
男を自室に入れて  
招かれる度、  
「誘惑されている」  
と思いたかったか



だがお前は  
そんな様子は欠片も  
見せない——  
それこそ今でさえ  
私に襲われるとは  
微塵も考えて  
居ないのだろうか？

「部屋に入れるのは  
身の危険を  
感じてくれない  
唯それだけだ」と  
何度悲嘆に  
暮れたと思う？

良い本が手に入った！  
一緒に読もう！



ガエリオ  
お前は  
悪魔だよ

肩を落として帰る  
私を知らずに  
無邪気に  
次の誘いを  
入れるのだから



しかしその度、  
嫌われても失望も  
されていないと

安堵に胸を  
なで下ろした



種をあかせば  
離れられないのは  
お前も同じだった、と

そうと知らず  
同じ波間を  
行ったり来たり

とんだ笑いぐさだ

……ガエリオ  
何も話さないのは  
お互い様だと  
言ったな

では言うが

言わなければ  
伝わらない  
こともある

だめ、それは、  
だめだと……

言っている……

言われたら  
終わるしかないから

言わないで……

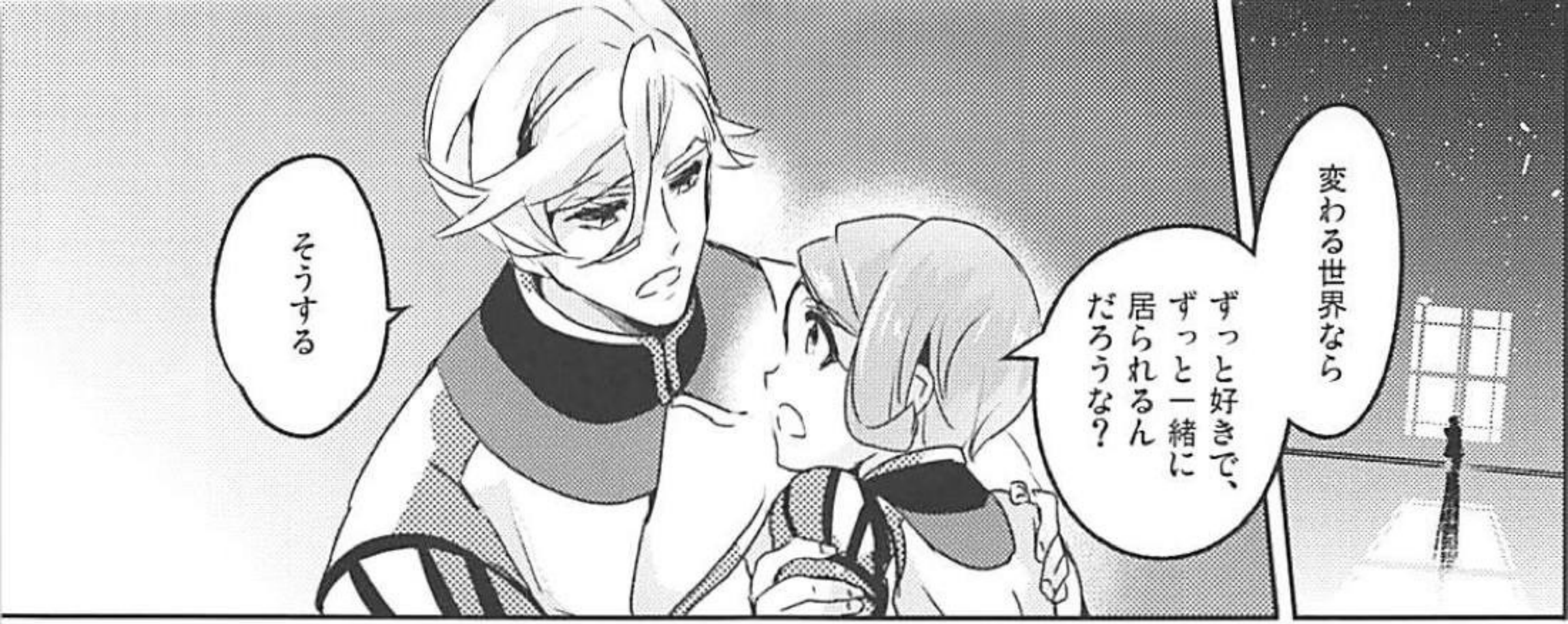
変わる世界も  
あるはずだ

私はいまこのとき、言葉の力を信じる

ガエリオ、好きだ

マクギリス、愛してる

ずっと恋してた



変わる世界なら

ずっと好きで、  
ずっと一緒に  
居られるん  
だろうな？

そうする



ガエリオ……！

ずっと  
隣で支えるから



じゃあ、やっぱり  
この命は  
このまま  
お前に預ける

お前の命をくれ



自由をあきらめない  
マクギリスが好き





きみは私にからかわれるの、好きだろう？

だって、お前、

お前が！私にだけそうやってじゃれつくから！



これからもっとはずかしい事をするのに？

ッ  
からかって……！



きれいだよ

30



……小さくて



ガエリオ……お前は誰にでも開けているように

ほんとうは限られた者にしか開けていない  
お前をからかって遊んで良いのは血縁者にカルタと私だけ



ああ、触れただけでぶくっと勃ったな……

どうだガエリオ

マクギリスのえっち



今していることは？

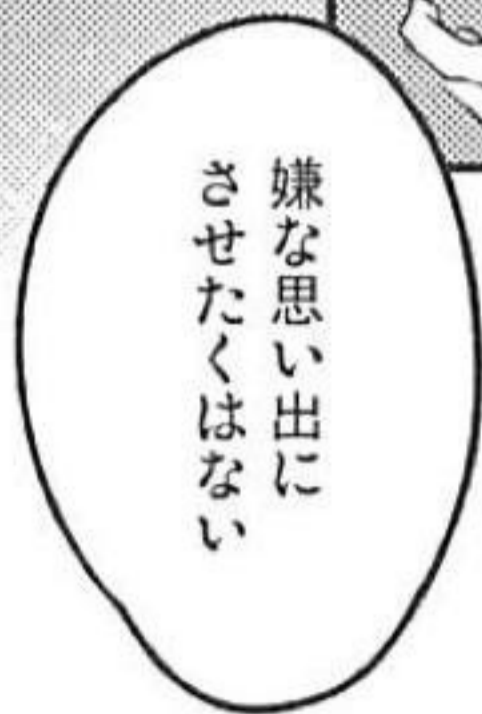
お前だけ……ッ！

じゃあ、見せてくれるね？

肯定する他ないな











こっちは  
期待している  
ようだよ

あ、あ、あ、あ、あ……  
おとこのちろ……  
ちろ……♡

ちろ



んっ！  
あふれてきた……！

これが射精

違うぞ

幾らガエリオに  
フェラチオ  
されても  
そこまで  
早くはない

かきま

ちろ……？



これは  
カウパー腺液  
イイ時に  
出てくる

ぞ、ぞうか……

マクギリスの事  
考えるとあそこが  
濡れてくると  
同じなんだろうか

ちろ……

ドキドキ



お前にはこの後  
かわいく啼いて  
貰いたいからね

迂闊に深く啜えて  
喉をやられては  
困る

でも

手も使って

あは

あは

あは

ア  
ア



ま、まく……  
んっ

キス、こんな、近いと

マクギリスの声……

頭に響く

ガエリオ……っ！

ガエリオ……

がえりおっ……！

あ  
は

あ  
は

あ  
は







白く張る襞で  
奥までは  
見えない……

これが  
ガエリオの  
処女膜！

て、ても  
あ、あまり  
見ないで

ガエリオ、  
それは  
「はやく  
触って欲しい」  
ということかな？

っ！

な、ま、くぎ、  
何やって……

こうされるのを  
期待していた？

ちが、  
ちがうっ！

こんな  
えっちなこと  
思いつかない！

あふれた

は、あ、  
そんな、ところ……  
ちかくで喋ると……

ちかくで  
喋ると？

息が  
かかって……！

だ、だけど  
これ……っ

初めての刺激に  
戸惑うのも無理はない  
お前の姿に  
私も興奮するよ

ああ  
感じるのか

っ！！

そ、そうなのか？





指、挿れるが  
良いな？

うん……

ああっ……！

マクギリスの指  
ごりごり  
するうっ……！

分かるのか

いつも見てた  
指だからっ！  
いつも  
見てた指がナカに  
入ってるうっ！

処女膜……  
指だけで  
破れるモノでは  
ないか



淡雪のようなのに  
おじ返す圧迫感  
招くよううねり……

キヤッ

痛くはないか？

だい、じょうぶっ

指  
増やすぞ

良いよ  
マクギリス……

マクギリスう……

きゆうと指一本すら  
締め上げる繊細さ



こんな、小さな所に  
私は……

それでも私は……！

好き……  
まきり……

すみ……

ッ！



ガエリオ！

もう……っ

アハッ



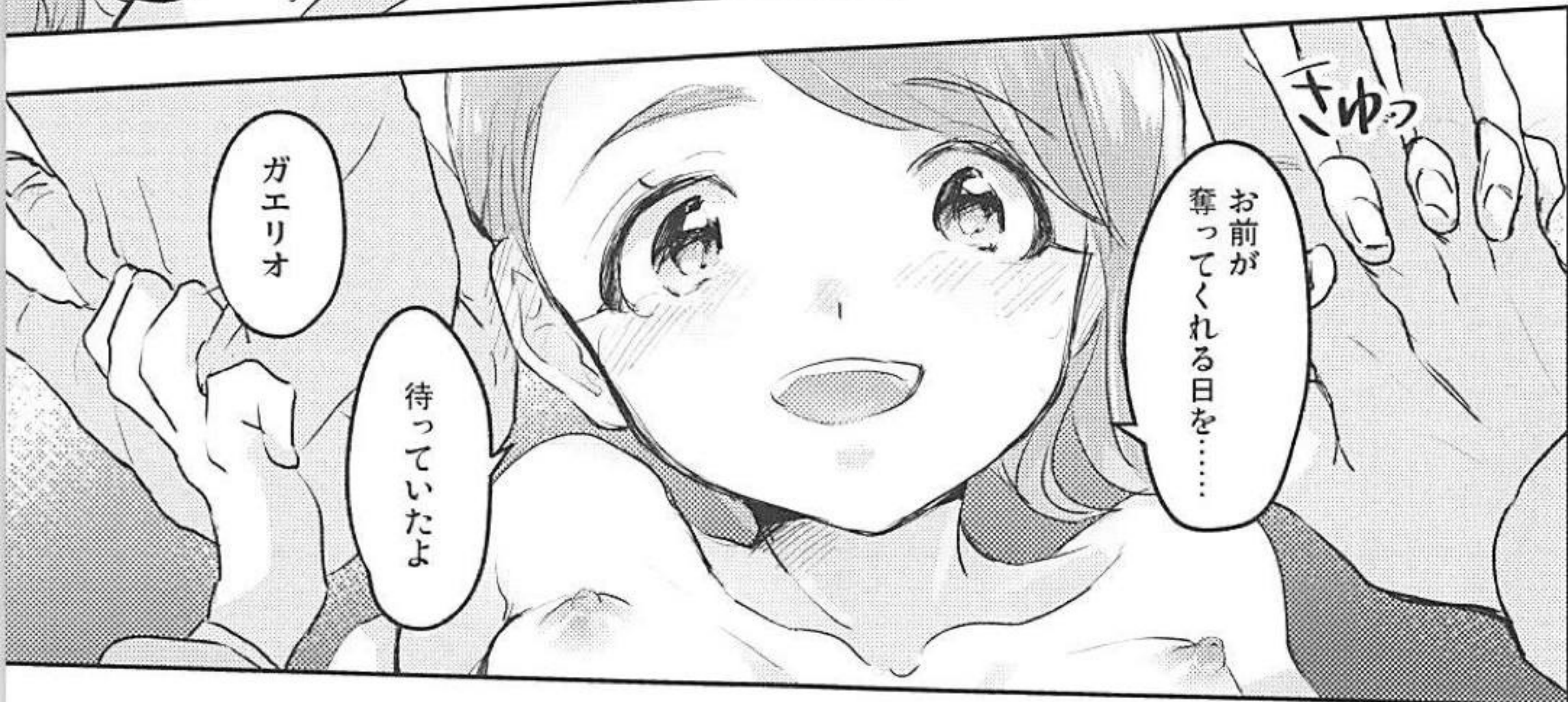
だが、ガエリオ……  
私として  
オトコだよ

今日のこの日を  
愛しいきみと  
遂げさせてくれ

わ、わかっている  
わかっている……!



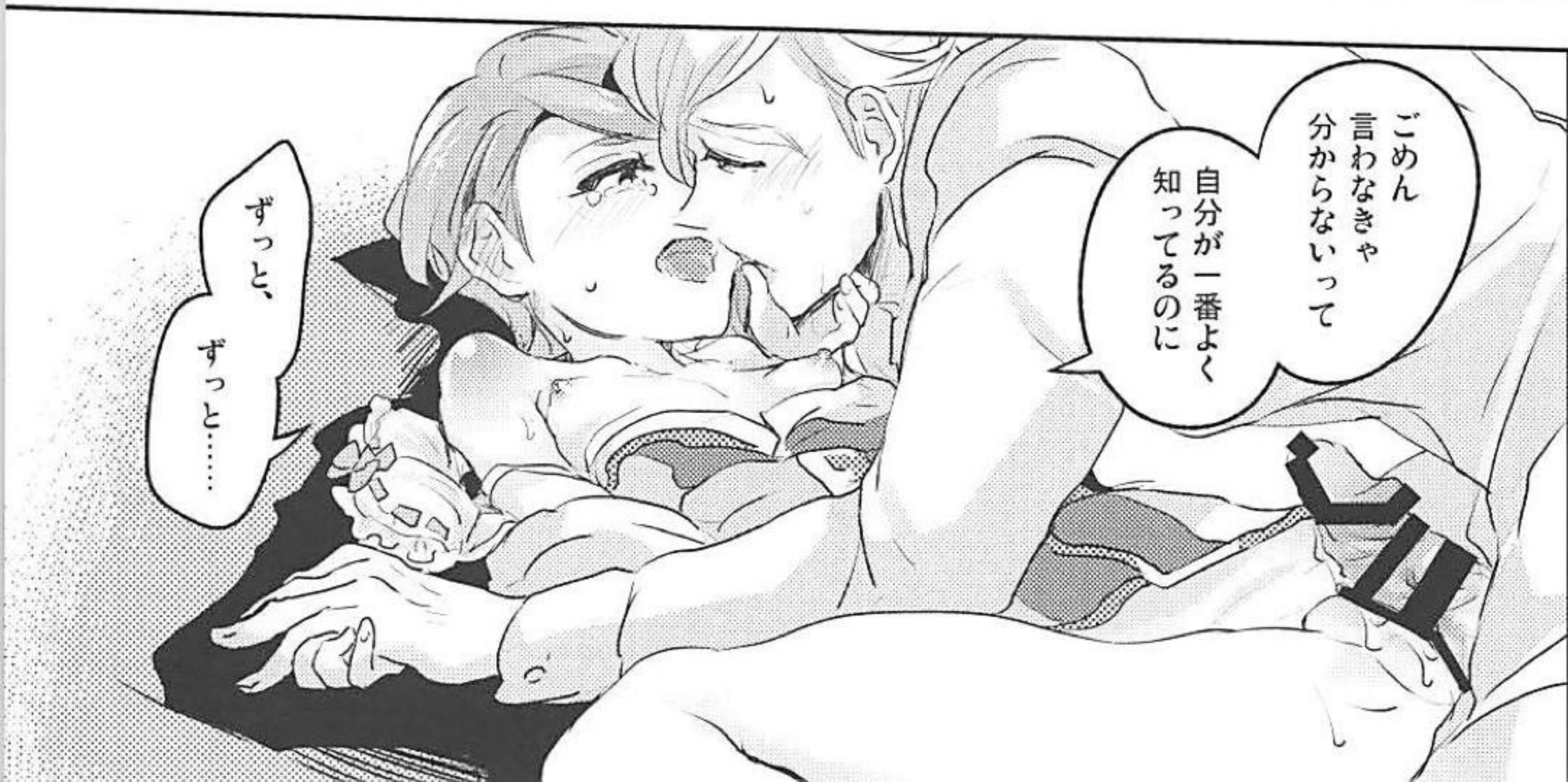
そ、そんな  
大きいもの……っ  
ほんとに



お前が  
奪ってくれる日を……

待っていたよ

ガエリオ

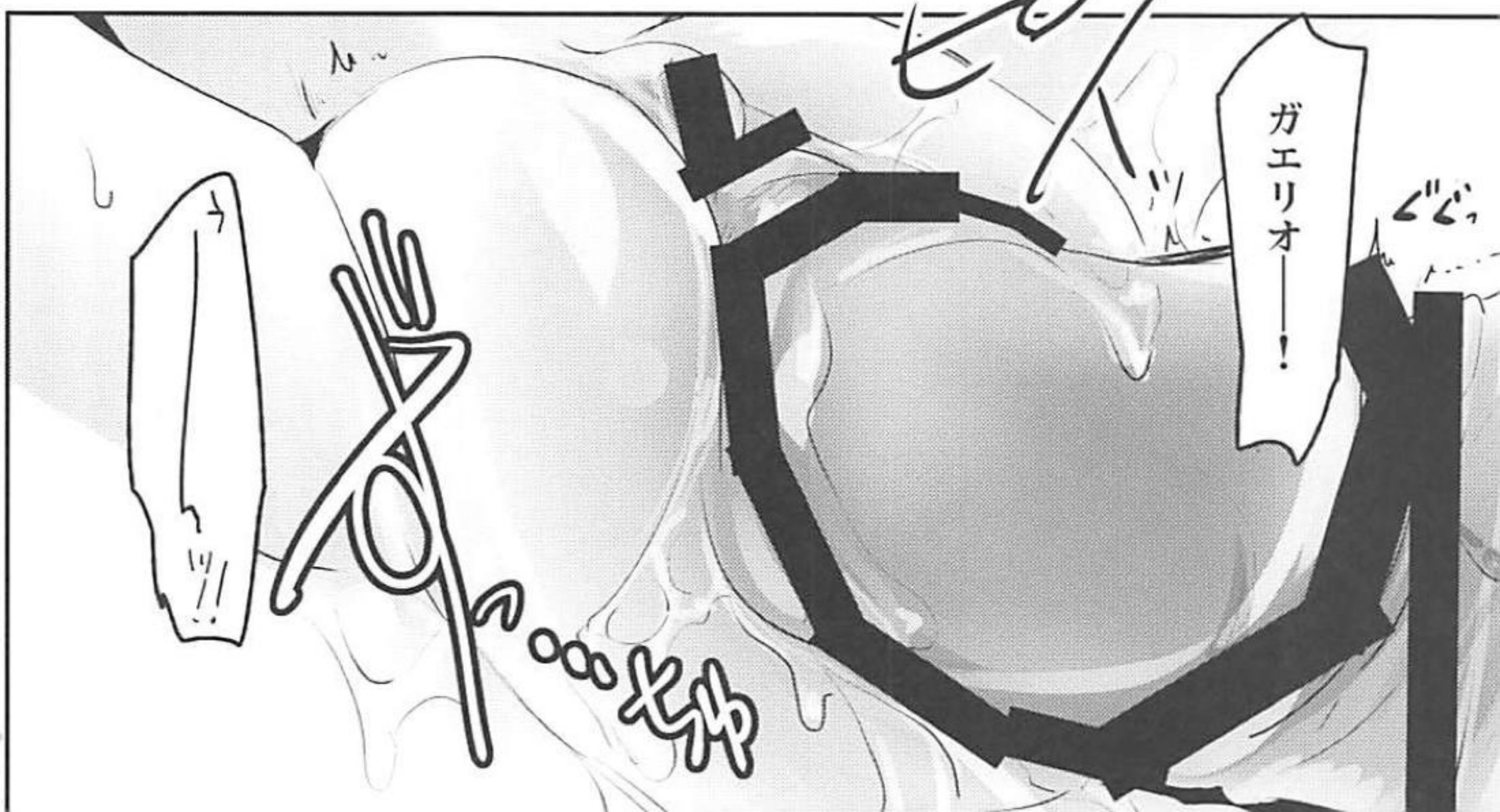


ごめん  
言わなきゃ  
分からないって

自分が一番よく  
知ってるのに

ずっと、

ずっと……







ムー...  
おめ...  
...

!?

まって...  
まくぎ

ダメ!  
奥つかないで!

ガエリオ、  
お前の、こ...

そうは言っても、  
だな...!

じ...  
...

マクギリス  
おねがい...

やさしく  
して...

ひなな  
大きくして...!

お前に  
可愛い事を言われると、  
コレは言うことを  
きかないのも  
分かってくれ

分かるのか  
敏感だな

かっ...  
かわい...







マクギリス  
きもちい？

いいよ、  
ガエリオ

私の亀頭が  
きみの子宮口に  
吸われるように包まれて  
キスしている  
ようだと  
思わないか？

き、  
キス……！



好きだろう？

好き……っ！

こっちで  
するキスも  
好きに  
なりそっ……！

マクギリスうっ！  
こんなに  
気持ちいいの  
なんて知らない！

私、も……っ

肩まで  
真っ赤に  
染めて……！

ガエリオが  
私のベニスで  
啼いている……！

ちゅっ

ずちゅ

ちゅ

ずちゅ





抜くな  
マクギリス!

ガエリオっ……!!

は  
ちゅん

好き、  
だいすきっ……



おはっ

ガエリオ、  
もう、……ッ!

おはっ

外に——

おはっ



だいすき!

は  
は

一緒にいい……

おはっ

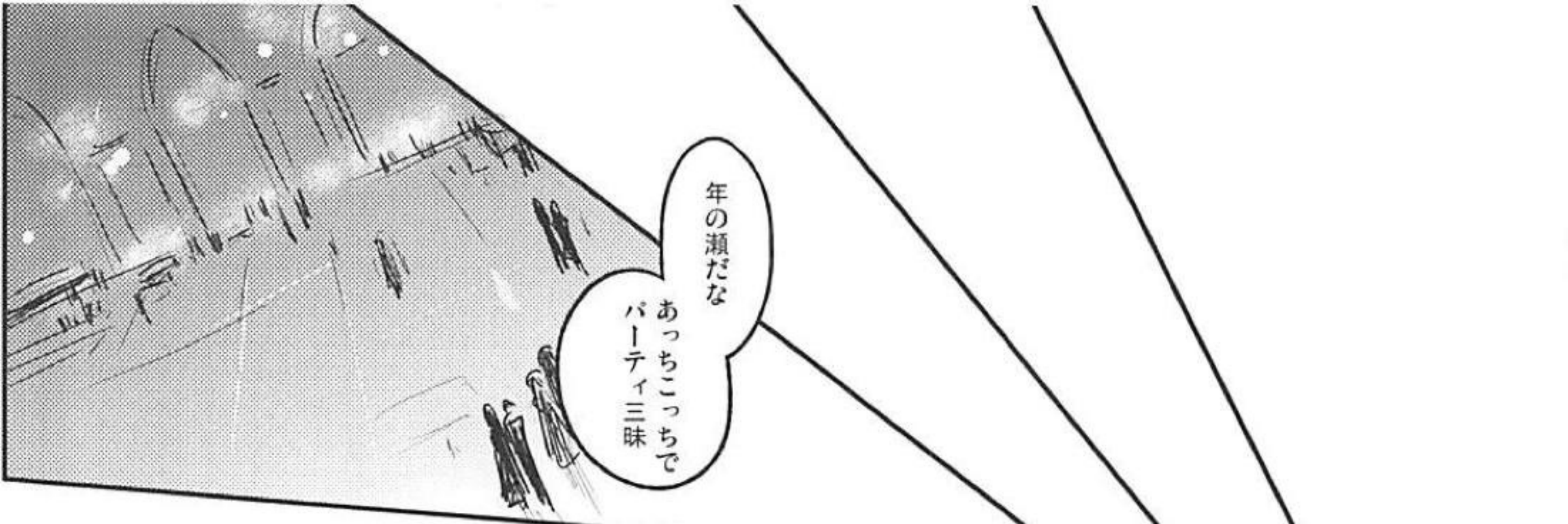
おはっ



マクギリスの  
赤ちゃん欲しい!

ナカにちょうだい!





年の瀬だな  
あっちこっちで  
パーティ三昧



煩わしい  
手合いも  
増える

あなた様も  
お年頃

軍装などやめて  
かわいらしいドレスに  
身を包んでみては

あなたの手を  
取りたい者は  
大勢いますよ

私も  
その一人です

前妻と離れてから  
めっきり冬が  
寒くていけません  
一晩の暖が欲しい

老いぼれのお手つきに  
なろうとも  
ボードウインの輝きは  
穢れませんよ

怖い。

なに、今時婚前を  
とやかく言う者も  
居りますまい

びっ

前は  
二人で突っ張って  
居られたのに



——知ってしまったからだ

あれを  
マクギリス以外と  
なんて、想像する  
だけでも

どうです？  
難攻不落の  
ボードウインの姫

自然主義の  
ボードウイン  
ゴムはお嫌いかな？

失礼、

ソッ

ガエリオに  
何か？

マクギリス！

ぎゅっ

ファリド公、  
あなたがそうやって  
無責任に  
騎士気取りを  
なさるからボードウィン女公は  
いつまでも  
壁に張り付くしかない

これでは  
壁の花どころか  
蕾のまま朽ちる

ふっふっふ、  
そうですね

——大丈夫だ  
もう一人で  
強がる必要は無い

踊ろうか  
マクギリス


な……!?

貴殿は  
女が苦しみ  
手折られる姿を  
好むのでしょうか

いっせ、何さ……

いや

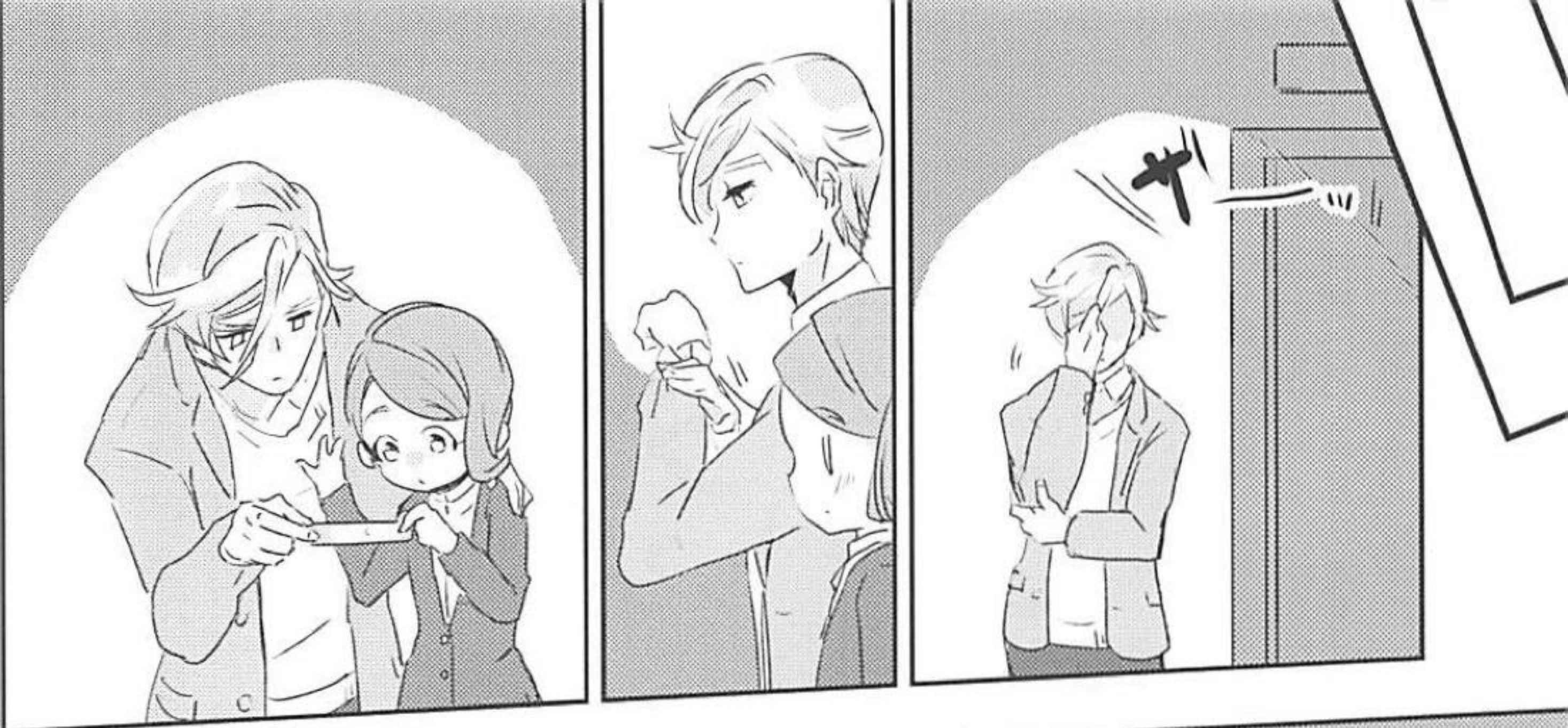
「いっせ」



よろこばしいこと、  
輝かしいことは、  
どこにでも咲くもの

三人で強くあれば良い









ユア・ママ

笑ってくれ、マイ・レディ

※補足  
補足

1  
ファリド公、ホードウィン女公について  
公爵の儀礼称号(跡取りである)というつもり……。  
和訳がこれで合っているのやら。

2  
宇宙に行けない事について  
無重力下においては胎児に脊椎が形成されないため  
(以下お察し下さい。)

3  
こじらせない=孤児らせない→新たなオルフェウスを大量生産しない世界  
みたいは。

ガエリオ:ホードウィンはロリである!  
マクギリスが孤児らせない本!

発行日	2016/12/30
発行	りんごの季節。
印刷会社	大陽出版
メール	bigarade_moon@yahoo.co.jp
twitter	ringo_harvest
pixiv	20846558

公式とは一切関係ありません。  
無断転載・オークション出品はあ辞め下さい。



りんごの季節。